

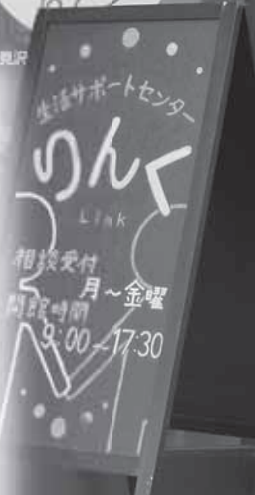


りんくって何だろう？

わたしたちは、生活する中で少なからず悩みを抱えています。自分で解決できる簡単な問題だったり、自分だけでは解決するのが難しい複雑な問題だったり、さまざまだと思います。今月号は、仕事が見つからない、家族のことで困っている、社会に出るのが怖いなど、生活に関する悩みを抱えている方の、大きな力になる相談窓口を紹介します。

岩見沢市生活サポートセンターりんく

所在地
〒068-0023 岩見沢市3条西3丁目2番地1
☎ 25局 5200 ✉ linksoudan@iwa-link.net
開所日時
月～金曜日(祝日、年末年始を除く)
午前9時～午後5時30分
※祝日を除く火曜日と金曜日は、午後8時まで夜間電話相談を受け付けています。
支援体制
センター長含め7人の職員で対応しています



岩見沢市生活サポートセンターりんくのセンター長である、湯澤真吾さんに、りんくの活動内容を聞いてみました。

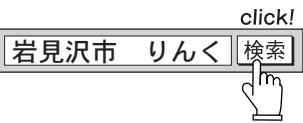
一緒に考える相談窓口

生活サポートセンターりんくってどんなことをするところですか？

湯澤 ここは、さまざまな悩みを抱え、生活に困っている方の相談を受けたり、解決に向け一緒に考えたりする生活サポートセンターなんです。

生活サポートって、具体的にはお金を貸してくれるところですか？

湯澤 りんくは、お金を貸すことはできないんです。皆さんの悩みを聞いて、状況に応じ関係機関と連携しながら、問題解決に向けて動きます。そして、働きたいという方には、就労準備支援プログラムで支援しています。求職者向けの求人票を検索できるコーナーもあり、こちらはどなたでも利用できますよ。



まずは相談を

湯澤 仕事が見つからない、将来が不安、家族のことで悩んでいるなど、どのような相談でも構いません。まずは来ていただきたく思います。中には恥ずかしくて誰にも相談できないという方もいるんじゃないでしょうか？

湯澤 りんくには個室があるので、プライベートな情報でも安心して話ができますよ。

ここに来るのが難しい人は？

湯澤 こちらから出向くこともできますし、電話やEメールでも相談を受けています。勇気をもって一歩踏み出すことがとても大切です。

あなたに合ったプランを

相談してからはどういった流れになるんですか？

湯澤 問題の詳細を聞いて、一緒に困っていることを整理して、解決に向けたプランを作成します。一度の相談で解決しそうなものは、

解決方法を提案し、他の専門機関で解決できそうなものは、専門機関の紹介や職員と一緒に訪問するなどです。
なるほど。その人にあったプランのことですね。あと、一緒にこのことが心強いですね。

地域の皆さんや専門家
みんなで協力しながら
サポート



就労準備支援プログラム

ステップ1 生活自立支援訓練

たのしみ隊
レクリエーション活動を通して生活習慣の改善や他者との関係づくりを学びます

まなび隊
常用漢字や熟語、ことわざの意味や四則計算などを学びます



たのしみ隊の様子

ステップ2 社会自立支援訓練

たいけん隊
地域イベントのボランティアやプロジェクト活動に参加して、就労に必要なとされる自信、経験および能力を身につけます

しごと見学隊
市内の企業を訪問し、職場を見学します。事前に企業を調べて、疑問に感じたことなどを動いている方に質問することで、調べる力や質問する力を身につけます



まなび隊の様子

ステップ3 就労自立支援訓練

はたらき隊
就職にあたっての心構え、履歴書の書き方、模擬面接など、本格的な就職活動のために必要な知識・技能を学びます

パソコン隊
就職活動や就労において必要となるパソコン操作やワープロソフト、表計算ソフトを学びます



たいけん隊の様子

利用した方の声

わたしは、人間関係のつまずきから、25年程ひきこもっていました。「働いて自立したい」という気持ちはあっても、自分ひとりでは何の情報もなく、どこから始めてよいのかわからない状況でした。
あるとき、家族とのトラブルがきっかけで「りんく」を利用することになりました。「りんく」では、資格取得の道や、給付金制度の利用等の選択肢を提案してもらいました。また、面接のアドバイスや、さまざまな手続き等に行き届いてもらうことで、安心して就職活動することができました。
今は市内の会社に就職し、自立に向けて少しずつ歩んでいます。 《50代 女性》

◆ ◆
このような相談窓口があるのを知っていましたか？りんくを利用して、就職している方が、平成25年10月の開設以来、約30人います。
りんくは、相談者が関係機関や地域とのつながり(リンク)を作り、関係機関同士が輪(リンク)になって支援する場という意味で名づけられました。
さまざまな悩みを抱えている方がいると思います。りんくを利用してみませんか。そして、周りに悩みを抱えている方がいる場合は、声をかけていただき、サポートの輪を広げていきましょう。
問合せ先 市保護課管理グループ



岩見沢市生活サポートセンターりんくセンター長 湯澤真吾さん